

【大会ガイド2014】

この度は「第22回小海マイティデュロMTB24時間耐久レース2014」の大会実施ガイドをご入手いただき、誠にありがとうございます。主催を「小海プティリツア探索委員会」として7回目の開催となります。これまで夏のコース整備や地元有志のサブメニュー参加、共催の小海町開発公社のバーベキュー、後援の小海町からの景品提供、そして、リピーターの支えなど、『みんなの24時間』という雰囲気を強く感じています。

そこでさらにご協力をお願いします。『コースレイアウト案アンケート』をお願いします！2016年の24回大会では、前哨戦も含めた常設コースのアイデア募集も考えたいと思っておりますが、ガイド表紙の過去4大会の中から復活コースを募集します。フルコースでなくとも、パートでも良いので、申し込み時にヒコト添えて頂ければ幸いです。

それはさておき、参加者の皆様には、このガイドを良くお読みになり、内容を理解したうえでお申し込み下さるようお願い申し上げます。申込用紙、誓約書は、正確に記入しお申し込み下さい。ご入金は現金書留、銀行振込が利用できます。正式な申し込みが確認されますと、参加受理証と参加案内を9月末に送付致します。参加受理証は、受付カード、およびエントリーフィーの領収証を兼ねていますので、当日受付に提示して下さい。

Koumi Mighty-Duro 2014 実施概要

MTBブームの最中、フランスで行われた世界初のMTB24時間耐久レース。さすが冒険遊び好きのフランス人と感心！そのノウハウをパリ郊外まで盗みに行き、アメリカよりも早く、世界で2ヶ国目の開催となったマイティデュロ24時間。マレットゴルフコースを縫うようにレイアウトされた約4.5kmの特設コースは、夜間でも安心してコーナリングが楽しめるかと評判。日程は10月の三連休！スタートは日曜日午前10時！ベースは2泊3日のオートキャンプ。⇒参加準備OK？

★大会名：第22回小海マイティデュロMTB24時間耐久レース2014

★開催日程：2014年10月12日(土)～14日(月)

★開催場所：長野県南佐久郡小海町松原湖高原オートキャンプ場

★主催：小海プティリツア探索委員会2014

★共催：(社)小海町開発公社

★後援：長野県小海町、小海町観光協会

★実施内容：オートキャンプ場ベースの約4.5km特設コースを、24時間で何周回できるか競う、チームリレー形式のMTB耐久レース。カテゴリーは24時間のソロ、レーシー、エンジョイA、エンジョイBと、7時間オープンクラスがあります。表彰は、総合、カテゴリー別、ボーダー賞、サブメニュー賞があり、24時間を最も楽しんだチームにはMD大賞を授与します。

★募集カテゴリー		
(MTB24時間)	MS/マイティマン・ソロ	24時間を1名の単独で走る。(サポート任意/50%完走)
	MR/マイティデュロ・レーシー	24時間を4～6名+サポート体制で走る。(70%完走)
	EA/エンジョイA	24時間を2～4名で走る。(サポート任意/50%完走)
	EB/エンジョイB	24時間を5～10名で走る。(サポート任意/50%完走)
(MTB7時間)	7h/7時間オープンクラス	ソロまたはチームで走る。(17時フィニッシュ)

※完走基準・・・総合トップチームの周回数に対しての割合。ボーダー賞の基準。

★プログラム(予定)

10月	11:00～	受付、検車、ピット設営、試走
11日 (土)	15:00～	スーパーラップ予選
	16:30～	スーパーラップ決勝
	17:00～	マイティデュロ・イブ
10月	05:30～	(当日受付)、検車、試走
12日 (日)	08:30	ライダーズミーティング/開会式
	10:00	マイティデュロ2014 スタート
	13:00～15:00	仮装コンテスト
	17:00(日没時刻)	7時間フィニッシュ(サンセットロフィー)
	17:00～20:00	シェフコン/ライティング/クロスナイト
	22:00～	ハーフタイムセレモニー
	24:00頃	ミッドナイトクイズ(耐久クイズ)
	10月	日出時刻
10月 13日 (月)	10:00	マイティデュロ2014 フィニッシュ
	12:00	表彰式

★エントリーフィー

チーム登録料	全カテゴリー	1組 10,000円
メンバー登録料 ※高校生以下半額 サポートも同様	5名以下	1人 13,000円
	6名以上	1人 11,000円
	ソロ	1人 10,000円
	7h3名以下	1人 3,000円
	7h4名以上	1人 2,000円
サポート登録料	全カテゴリー	1人 1,000円
入場料	全カテゴリー	1人 3,000円

※入場料は当日ゲートで徴収します。(キャンプ場使用料、保険代、記念品代等を含む)/高校生・中学生は2000円、小学生以下は1000円。【八峰の湯町民割引適用】

※事前登録したチームは、入場料を一般1000円引き、その他500円引きにします。招待や特別料は対象外。

※9月20日の最終締切後の申し込みにはレイトフィーが発生します。(2.6.4 参照)

※参加者以外の体験試走は500円です。(2.13 参照)



小海プティリッツア探索委員会

★表彰

- *総合表彰／総合1～6位、トビ賞、70%完走賞、50%完走賞、ボーダー賞(完走ラインの上下)
- *カテゴリー表彰／24時間の各カテゴリー1～3位。7時間は参加チーム数により、総合のみ、または、ソロ、ペア、グループ等に分割して1～3位を表彰。
- *ラップ表彰／最速ラップ(昼、夜、+α)、ファイブラップス(昼、夜、翌朝の3回)
- *トリプルトロフィー／日没(サンセットトロフィー)、折り返し(ハーフタイムトロフィー)、日の出(サンライズトロフィー)の各時刻直後に計測を通過したライダー
- *サブメニュー表彰／仮装大賞、ライティング大賞、ピット大賞、マイティデューロ(MD)大賞、他
- *特別賞&個人表彰／当日決定!?

※翌年招待／総合優勝は全額招待、カテゴリー優勝およびMD大賞は半額招待とします。

★サブメニュー

- *マイティデューロ・イブ／参加チーム紹介を兼ねた交歓会を予定。
- *仮装コンテスト／目立つ、美しい、ユーモラス、表彰対象は複数。

*ライティングコンテスト／機能的、明るい、無意味、長い夜を楽しもう!

*シェフコンテスト／審査員が大喜びする、各チームの名物料理が集合!

*クロスナイト／前半の表彰式を兼ねた中夜祭。

*ピットコンテスト／快適なピットが、24時間完走の秘訣だ!

*Mtside FM／応援リクエスト受け付けます。CDとFMラジオは必携だ!

*耐久クイズ／深夜に実施、FMのインフォメーションを聞き逃すな!

*MD大賞／走る、食べる、遊ぶ! 24時間を最も楽しんだチームは?

★昨年と違う点・・・昨年から継続ですが、カテゴリーの再編と料金体系の見直し。7時間の継続。／毎年のようにカテゴリー統合が発生したため、ソロ、エンジョイA、エンジョイB、レーシーの4つに再編し料金体系も見直しました。また、ライト装備が不要な7時間は好評だったため継続します。

★レギュレーションおよび競技規則・・・別項参照

道普請キャンプ／9月27日(土)～28日(日)予定

- マイティデューロ用特設コースの道普請ボランティアを募集します。食事、宿泊、作業道具はこちらで用意します。希望者は[bikejoyQ@aol.com]へ前日までにご連絡下さい。

Koumi Mighty-Duro 2014 問い合わせ・申し込み

★応募方法／大会ガイドを良く読み、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、9月20日までにお願ひします。(誓約書は当日提出可／キャンセル、最終メンバー変更は 2.6.2 参照) またチーム登録を9月6日までに事前に行うと割引特典として、入場料が一般1000円引き、高校生以下500円引きになります。入金は銀行振込や現金書留が利用できます。チーム登録用紙やメンバー登録用紙は郵送またはFAXして下さい。誓約書には署名・捺印が必要なため、当日最終確認をします。

URL <http://www.bike-joy.com/mighty-duro.htm>

★小海プティリッツア探索委員会事務局 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里5918-2 (社)小海町開発公社内 TEL. 0267-93-2539 FAX. 0267-93-2520 Eメール kaihatukousya@koumi-town.jp

※振込口座 三菱東京UFJ銀行 鎌倉支店 (普)1798395 自転車遊び研究会

※企画問い合わせ・・・TEL. 090-5573-9372 FAX. 03-6368-4661 Eメール bikejoyQ@aol.com

★大会特別枠・・・前年度成績招待以外に、下記招待枠を設けますので、積極的に利用して下さい。【先着最大5チームまで!】

- ◆地方代表枠・・・各地の大会での上位入賞が条件。特に指定大会は設定していませんので、自薦、他薦歓迎です。
- ◆自転車雑誌・メーカー・ショップ特別枠・・・雑誌やメーカーやショップの推薦チームとして出場し、各種メディア(ネット可)でレポートすることを条件とします。 ※以上2つは、人数制限ナシ、サポートも対象です。【参加費半額／入場料別】
- ◆初参加枠・・・当大会に過去10年間参加経験の無い4～5名のチーム。サポートは対象外。 【1組3万円／入場料別】

※条件には幅を持たせていますので、参加希望チームは、企画問い合わせにご連絡下さい。

-----コピー可-----

小海マイティデューロ2014		チーム事前登録用紙	※事前チーム登録締切9月6日消印有効 ※メンバー登録締切9月20日消印有効
		Faxの後、現金書留、Web申込、銀行振込をご利用下さい。	
★参加カテゴリー <input type="checkbox"/> MSソロ <input type="checkbox"/> MRレーシー <input type="checkbox"/> EAエンジョイA <input type="checkbox"/> EBエンジョイB <input type="checkbox"/> 7時間 <input type="checkbox"/> 招待・特別枠希望			
★チーム名		★Eメール	
		★整理番号	
★代表者氏名(フリガナ)		TEL:	
住所 〒		携帯電話:	
★予定メンバー(ライダー&サポーター/氏名・年齢)			

＜マイティデューロ2014大会規則＞

§ 1. 一般規則

- 1.1. 競技者は次の事項を遵守しなければなりません。
 - 競技規則や運営、管理上の規定
 - スポーツマンシップに則った言動
 - 公正、安全の為に整備された機材の使用
- 1.2. オフィシャル、マーシャル、その他主催者側の役員の指示には必ず従って下さい。
- 1.3. レース内容、コースについては、予告なしに変更する場合があります。これに関しての一切の抗議は認められません。
- 1.4. 天候、その他、様々な要因により、主催者側がレース続行を困難と判断した場合、レースの中断もしくは打ち切る場合があります。
- 1.5. レース参加者、およびその関係者が、レース会場の器物などを紛失または破損した場合、理由の如何に係わらず、その当事者が責任を負うこととなります。
- 1.6. 大会参加に当り、これに関連して起きた負傷、病気、病死、死亡、競技者間の事故、及びエントラント、ビットクラー、レース車両、自動車などの受けた損害などにおいて、決して主催者及びその関係者に対して非難をしたり責任を追求したりしないこと。又、損害の賠償を請求したりしないこと。尚、このことはその原因が主催者またはその関係者に起因した場合でも変わりないものとします。そのため、会場内では十分に注意して行動して下さい。
- 1.7. 応急処置としての救護体制は整えますが、それ以上の治療は自己の責任において行って下さい。また、当日会場内で起こった事故やケガについては、大小に係わらず大会本部へ届けて下さい。
- 1.7.1 大会では主催者が、傷害保険に入っています。怪我等で保険を利用する可能性がある場合は、所定の書類を提出してください。
- 1.8. **火気注意**／会場内での直火のたき火は厳禁です。薪で調理をする場合は指定の場所を利用するか、鉄板を地面に敷いたうえでカマドを作って行って下さい。また、歩行中禁煙にもご協力下さい。
- 1.9. **コース内通行**／観戦や移動でコース内へ立ち入ることはできるだけ避けて下さい。
- 1.10. **寒さ、雨対策**／10月中旬の小海町周辺の気象や自然の状況は安定していますが、日本は3日に1回雨の降る国です。雨対策は万全にしてください。またこの時期は日中と夜間の気温差が最も激しく、夜明けは真冬並みの寒さが予想されます。寒さ対策も万全にしてください。
- 1.11. **路上駐車禁止**／指定場所以外への路上駐車は運営に支障を来しません。絶対に駐車しないで下さい。
- 1.12. **清掃の義務**／会場のオートキャンプ場は自然を利用して作られています。現状維持はもちろん、使用する前よりきれいになるよう心がけて下さい。
- 1.13. **マイペースの励行**／マイペースで走り、マイペースで休み、マイペースで楽しんで下さい。
- 1.14. **肖像権について**／大会中、主催者により撮影された写真やビデオの肖像権は主催者に帰属します。そのため本人の了解無しに、レポートや雑誌に使用する場合があります。但し、大会に無関係の印刷物への使用の場合は、この限りではありません。
- 1.15. その他の注意事項(追加、変更)は受理証の発送時に参加案内としてお知らせします。

§ 2. エントリー

- 2.1. 参加受理証は必ず持参し、受付へ提示して下さい。
- 2.1.1 当日の受付手帳は参加案内でお知らせします。
- 2.2. 入場ゲートでIDカード、または認識証等を配布しますので、必ず身に付けて下さい。
- 2.3. レース参加に当り各参加者は、健康管理に充分留意し、心身共に支障の無いようにして下さい。又、誓約書、健康管理届を署名、捺印のうえ主催者に提出しなければなりません。
- 2.3.1 書類の不備／やもえな理由により、署名や捺印がされていない書類は当日のイレギュラーデスクで対応します。(2.6.1 参照)
- 2.4. 健康保険証(控え)は必ず持参して下さい。(サポートも同様)
- 2.5. 検車は受付の後に、ゼッケン、データキャリア(ホルダー)、ライト、尾灯、ヘルメットを持参し、検車場で受けて下さい。合格した車両は、指定のステッカーを指定場所に貼ります。レース中、検車ステッカーの貼っていない車両が確認された場合、走行を停止させる場合があります。
- 2.5.1 検車はセルフチェック(第三者確認)によって行います。各自、参加者同士でマシンの整備状況の他、ライトや尾灯の有無、ゼッケンやホルダーの装着、ライダーの服装のチェックを行って下さい。チェック終了

後、セルフチェックカードと検査したマシンを持参して、検車シールをスタッフに貼ってもらって下さい。

- 2.5.2 ※機材、ヘルメットの使い回しは検車時に申告して下さい。(4.1.2 参照)
- 2.6. エントリーフィーには、記念品代、保険料、会場使用料が含まれていますが、入場料として一部を当日徴収します。またライダー以外のサポートにもサポート登録料という形で適用しますので、事前の申し込みを必ず行って下さい
- 2.6.1 イレギュラーデスク／申し込みの際の計算違いやメンバーの追加による、エントリーフィーの加不足は受付のイレギュラーデスクで対応します。また書類の不備についても同様です。
- 2.6.2 ◆ **キャンセルについて**
 - ①申し込み後、参加受理証発行までの間のキャンセルは、チーム登録料以外のエントリーフィーの全額をお返します。
 - ②参加受理証発行後、大会1週間前までのキャンセルは、全入金額の50%をお返します。
 - ③大会直前(1週間以内)および当日のキャンセルについては、返金致しません。
 ※ただし、②、③については、参加者キット(記念品、パンフレット、ゼッケン等)を差し上げます。
- 2.6.3 メンバーの追加や変更は、参加受理証発行後をお願いします。その場合の料金の変更は当日対処します。
- 2.6.4 ◆ 大会直前のメンバー追加や締切を過ぎての申し込みには、1人500円のレイトフィーが発生します。これはサポートも同様です。また、チーム登録料にもレイトフィー1000円を科します。
- 2.6.5 傷害保険へ参加者全員で加入します。その際、小学生未満の幼児に關しても加入しますので、申込用紙に必ずメンバーとして記入して下さい。
- 2.6.6 入場料について／ライダーやサポート、さらにギャラリーなど個人にかかる保険代、記念品代を当日入場ゲートで徴収し、引き換えにIDカード(認識証)を発行します。
- 2.7. 天候その他の理由で、本大会が中止になった場合、エントリーフィーは返金しません。
- 2.8. カテゴリーおよびクラスについて
- 2.8.1 24時間完走を目標に、完走基準をトップチームの周回数70%と50%の2段階でカテゴリーを設定します。
- 2.8.2 ◆ 2014年度は24時間以外に7時間のカテゴリーを設けます。
※参照項目(◇印)・・・(2.20.) (3.4.4) (4.7.2)
- 2.9. 70%完走は以下のクラスがあります。
- 2.9.1 **マイティデューロ・レーシー(MR)**／このクラスは、ライダー4名～6名とビットクラー数名の準フォクス体制で24時間を走るクラスです。
- 2.10. 50%完走は以下のクラスがあります。
- 2.10.1 **マイティマン・ソロ(MS)**／このクラスは、単独で24時間に挑戦するクラスです。過酷なクラスのため事前審査が必要です。また不測の事態に備えてサポートを用意するか、緊急連絡先を提出する必要があります。(2.14.項参照)
- 2.10.2 **エンジョイ・A(EA)**／このクラスは、2～4名で、マイペースで24時間を走るクラスです。
- 2.10.3 **エンジョイ・B(EB)**／このクラスは、5～10名で、マイペースで24時間を走るクラスです。
- 2.10.3.1 **エンジョイ・B(EB) 補足**／10名を超えてのエントリーも可能です。
- 2.11. 24時間総合は、クラスに関係なく順位を競います。
- 2.12. ◆ **エンジョイ**で少人数チームや女性のみチームで、成績優秀な場合は、特別賞の対象とします。
- 2.13. **体験試走**／コースは正式にエントリーしたライダーしか走れません。サポートやギャラリーでコースを走りたい人は、体験試走登録をしてください。簡単なスクーリングの後、試走が可能になります。(体験試走用ゼッケン500円)
- 2.14. レーシーへの出場者は、競技志向のカテゴリーのため、ライダーの過去のレースや大会の戦績を必要とする場合があります。
- 2.14.1 **ソロエントリー**および**レーシーライダー**は、以下の条件のいずれかを満たすライダーとします。(詳しくは事務局に問い合わせして下さい)
 - 過去の当大会の入賞経験者
 - 当大会への出場経験者の推薦のある者
 - 主催者が特別に許可した者
 - JCFの登録選手(戦績の分かる資料を提出)

- 2.15. 未成年者の参加については保護者の承認が必要です。
- 2.16. 1チームの定員(ライダー+サポート)には制限を設けませんが、小学生未満人数にカウントします。
- 2.17. チーム名は自由に付けて下さい。但し、兄弟チームの区別は分かり易くして下さい。また、長いチーム名はカタカナの略称をお願いします。
- 2.18. ◆ チームプロフィールを必ず添えて下さい。ミニFMなどで紹介します。
- 2.19. 招待チーム/前年優勝チーム、後援推薦チーム、地区代表チーム、自薦強豪チームの枠を設け、ワークスやレーシーへ招待します。
- 2.20. ◇ 7時間について
- 2.20.1 7時間オープンクラス(7h)/このクラスは、ソロまたはグループで7時間の周回数を競います。ライト装備なしで参加できるよう日没前のフィニッシュとします。
- 2.20.2 参加チーム数によってはカテゴリーを、ソロ、ペア、グループに分割する場合があります。



§ 3. ピット

- 3.1. メカニック、ピットクルーは定められたピットエリア内のみで作業することができます。
- 3.2. ライダーの交替はピットのみとし、リストバンド等の交換で行います。
- 3.3. 監督、メカニック、マッサージャー、記録、サポートをピットクルーとし、ギャラリーと区別します。
- 3.3.1 ◆ マイティマン・レーシーでは複数名のピットクルーを用意して下さい。
- 3.3.2 マイティマン・ソロに出走するライダーは、兄弟チーム内でのサポート(ライダーでも可)の兼務は可能ですが、申し込みの際に必ず兼務者と分かるようにして両方の申込用紙に氏名を記入して下さい。また単独で参加を希望する場合は、申し込みの際に事務局に連絡して下さい。その際、緊急連絡先を必要とします。
- 3.3.3 キャンプ場へ宿泊する応援者をサポート、日帰りや近くの宿に泊まる応援者をギャラリーとしますが、ギャラリーに関しても入場ゲートでIDカード(認識証)を有料で発行します。
- 3.4. ピットスペースについて。林間のオートキャンプ場とグラウンドを用意します。
- 3.4.1 ピットスペースへの自動車の乗り入れは原則として2台までとします。ただしチームメンバーが10名を越える場合は1台の追加を認めます。
- 3.4.2 ピットスペースへ入れない車のため、駐車場を用意します。不要な車、買い出し用の車などを止めて下さい。
- 3.4.3 ギャラリーや応援等で、途中入場や退場を希望するチーム関係者はグラウンドを利用して下さい。
- 3.4.4 ◇ 7時間で日帰り参加の場合は指定のピットをご利用下さい。
- 3.5. ピットスペースへの誘導はスタッフの指示に従って下さい。
- 3.6. ピットスペースへの大型車(2t車以上)の乗り入れおよび駐車は厳禁とします。チームでバイクや用具を大型車で運んできた場合は、指定場所で機材を下ろし、駐車は指定の場所をお願いします。また、大型のキャンピングカーも林間キャンプ場に入れない場合があります。その場合、係の指示に従って下さい。
- 3.7. ピット内では選手の休憩および補給ができます。
- 3.7.1 走りながら水分補給は可能です。(ドリンクの携行義務/特に暑さ対策として)
- 3.7.2 食料の摂取はエイドステーション及びピット内だけとします。(走りながらの食料摂取は不可)
- 3.8. ピット内へのアルコール飲料の持ち込み制限は行いませんが、酒気帯び運転は厳禁です。
- 3.9. ピットおよびコースには原則として夜間照明は行いません。
- 3.10. テント(自立式)、ストーブ、ランタン(要予備)はもとより、タープ、発電機、簡易ベッドなど有効と思える備品を揃えて下さい。また、整備用の工具や作業台にも工夫を凝らして下さい。
- 3.10.1 ◆ ピット内での発電機の使用は他のチームの迷惑にならないようお願いいたします。できれば2サイクルの物は使用しないで下さい。また、騒音を防ぐため、延長コードを用意してピットエリア外へ設置して下さい。

- 3.11. 水場、トイレ、シャワーは完備していますが、込み合いますので順字良く使用して下さい。【温泉施設の朝利用可能】
- 3.12. ◆ **チームサイン(看板)**/各ピット前に、チーム名が分かる看板(表札)等を設置して下さい。(20cm×40cm以上の大きさ)
- 3.13. バナー設置に関してはピット内でのみ許可します。ただし協賛関係のものはコース上にも掲示できます。
- 3.14. フリーマーケットは参加チームのピットワークに邪魔にならないように出店して下さい。

§ 4. 装備

- 4.1. 保安具着用義務/ヘルメット、グラブは必ず着用して下さい。また、ゴーグル、専用シューズ、エルボーガード、ニーガードの着用は任意とします。ヘッドランプも任意とします。
- 4.1.1 競技、練習に際してはヘルメット着用義務です。また、ヘルメットはJCF/UCIの安全基準に対応しているものを使用して下さい。
- 4.1.2 ヘルメットやその他の用具の使い回しは可とします。
- 4.2. バイク用のゼッケン(ナンバープレート)は指定場所こしつかりと固定して下さい。脱落、破損、その他でゼッケンが確認できないと周回チェックができません。折角の1周が無駄にならないためにも、誰が見ても分かるように取り付け、常に汚れを落とすきれいにしておいて下さい。
- 4.2.1 ナンバープレートはカットや折り曲げるような変更はしないで下さい。
- 4.2.2 ナンバープレートは主催者のみが広告に利用することができます。むやみにステッカーやロゴマークを貼ったり、書き込んだりしないで下さい。
- 4.2.3 150mm×210mmのゼッケンをハンドル前面下部に取り付けます。そのためライトの取り付け位置に注意して下さい。
- 4.3. チームで同じデザインのエニフォームの着用を勧めます。ワークスではできるだけ統一して下さい。
- 4.3.1 仮装大賞の着衣は、危険のないよう行って下さい。
- 4.4. ジャージへの広告は、メーカーやショップのサポートを受けているワークスのチームに限ります。
- 4.5. 安全走行のために検車を行います。各自の安全のためにレース車両の整備を充分に行って下さい。整備不良車両は出走を許可しません。
- 4.6. レース車両の改造は自由ですが、安全を損なうような改造は避けて下さい。
- 4.7. 検車をパスするとフレームにステッカーを貼ります。従ってレース中車両が破損した場合でもフレーム交換や車両交換は認められません。フレーム以外のパーツ交換は自由です。(グループ内での車両やホイール、パーツの交換は可能。またMTBの使い回しも可能)
- 4.7.1 ◆ 使用マシンの台数や仕様等の制限はありません。メイン、サブ、夜間用、雨天用など、24時間を走り抜く工夫をして下さい。但し全車両検車を受けて下さい。
- 4.7.2 ◇ 7時間は、ライト装備は不要です。
- 4.8. ベル、リフレクター、ポンプ、ボトル、メーター、マッドガード、キャリア、バッグなどは、必要に応じて取り付けして下さい。但し、走行中に脱落の可能性のあるものは、ガムテープやマジックテープで確実に固定して下さい。
- 4.8.1 工具、補修パーツの携行は自由とします。
- 4.8.2 ドリンクの携行は義務とします。最低でも300mlは携帯して出走して下さい。
- 4.9. ホイール径やハンドル形状についての規制は設けませんが、検車で安全に差し障りがあると認められた場合は出走できないこともあります。
- 4.10. ◆ 夜間走行においては、常時1灯のライト点灯(予備のため2灯以上を取り付けること。ヘッドライト可。)と尾灯点灯(赤色、点滅可、人体取付可)を義務とします。
- 4.10.1 フロントハブに取り付けるヤジロベータタイプのライトは林間走行では危険のため不可とします。
- 4.10.2 ヘッドライトは安全のためできるだけ使用して下さい。使用する場合は確実にヘルメットに固定して下さい。
- 4.10.3 ◆ レーシーではヘッドライトを強く推奨します。
- 4.11. 自動計測で使用する電波発信器(チップ)を自転車に固定するホルダーを、左フロントフォークの途中に取り付けます。(5.7参照)
- 4.11.1 そのためライトの取り付け位置に注意して下さい。電波発信器(チップ)は、約30gと小型軽量です。また“リレー”して使います。

§ 5. 競技

- 5.1. 正式にエントリー(参加受付)を済ませた競技者以外はコースや会場において練習することはできません。
- 5.1.1 サポートやギャラリーでコースを走りたい人は、体験試走登録を行って下さい。(2.13参照)
- 5.2. 試走時間/土曜日の部分試走は一般道横断部を境にピット周辺以外を走れます。また希望者を募り、前日に夜間試走をする予定です。日曜日のフルコース試走はスタッフのコースチェック後に可能です。
- 5.2.1 練習中であってもヘルメット等を着用して下さい。
- 5.3. スーパーラップコンテスト/スターティンググリッド(ポールポジション)決定のためのタイムトライアルです。ショートコースを使い、日中に予選、日没後に決勝を行いません。
- 5.4. コースについてはライダーズミーティングにて説明。
- 5.4.1 コースプロフィール...当日プログラムのコースレイアウト参照
- 5.4.2 コースチェンジ/夜間コース、雨天コース、ダメージ対策などでコース変更をする場合があります。
- 5.4.3 コース上には1~3ヶ所のエイドステーションおよびマーカーポイントを設置します。
- 5.5. オフィシャルについて
- 5.5.1 本部には実行委員長および大会役員以下、インフォメーション係、救護係、サブイベント係(ステージ&ミニFM)、メカニックサービス、が控えています。
- 5.5.2 競技審判には、競技審判長、副審判長、タイムキーパー、スタートジャッジ、フィニッシュジャッジ、コースマーカー、コースキーパーを置きます。
- 5.5.3 本部の位置はフィニッシュ(計測)地点のそばに設置します。
- 5.6. コースマーカーは複数の実走スタッフチームのローテーションで24時間対応します。
- 5.6.1 マルチ実走スタッフローテーション/2~3の実走チームで、定期的にコースを走り、コース上のレース管理を行います。そのためスタッフにゆとりが生まれ安全管理の向上が期待でき、レース審判、救護体制、路面管理、スタッフへの補給、など24時間におよぶコース上の様々な問題に対応します。
- 5.7. 計測は24時間用に対応できる自動計測システムを使用します。
- 5.7.1 自動計測システム/ライダーが携帯する電波発信器(チップ)からのゼッケン別の信号を地上に設置されたアンテナで自動的に読み取り、計測、集計をパソコンで行うシステムです。読み取りと同時に、ゼッケンチェック、走行時間、周回数、ラップタイム、先頭とのタイム差、などを画面表示します。また競技の途中経過や終了結果をほぼリアルタイムに表示できます。
- 5.8. ライダーズミーティングには全競技者の出席を必要とします。
- 5.8.1 コース、スタート、フィニッシュ、計測、オフィシャル、等についての詳細はライダーズミーティングで説明します。
- 5.9. スタートはウェーブスタートで行う予定です。
- 5.9.1 スーパーラップコンテストでスターティンググリッド(整列順)を決め、参加チームを3~4のグループに分け、グループ毎にスタートフォーメーションを組み、さらにグループ毎に時差スタート(30秒~1分間隔)を行い、第一コーナーでの渋滞を解消し、スムーズにコースに入れるようにします。
- 5.10. フィニッシュは計測のアンテナ前の通過によって行います。また、24時間を経過してからの最初のライダーをファーストフィニッシャーとして迎えます。
- 5.10.1 順位は、①周回数、②所要時間、によって決定します。
- 5.10.2 メカトラやその他の理由によって走行不能になった場合、その場で自力または仲間等の手を借りて補修するか、車両を押し(担いで)フィニッシュラインを通過しなければなりません。コース上での車両の交換は認められません。
- 5.10.3 フィニッシュライダーはフィニッシュセレモニーに対応できるように準備(マシン、ウェア、パフォーマンス)すると良いでしょう。
- 5.10.4 再スタートについて/悪天候等の理由で途中打ち切りの場合の再スタートは、中断時間の長さによって検閲し、その場で説明します。
- 5.11. ライダーへの補給や補助は決められた場所以外で行ってはなりません。
- 5.12. 競技者の責任および反則行為について
- 5.12.1 競技者は公式なコース、距離を走行する責任があります。
- 5.12.2 競技者は許可されていないショートカットを行ってはなりません。
- 5.12.3 競技者はコースに沿って技術的な補助を受けてはなりません。むしろ各競技者の自転車、フレーム、ホイールは識別のためにマーキングさ

れる必要があります。

- 5.12.4 競技者は競技中に攻撃的、または口ぎたない言語や、スポーツマナーに反する言動、オフィシャルに失礼であるか、競技規則を無視する行動はしてはなりません。
- 5.12.5 競技者は常に礼儀正しい態度で競技し、追走してくる競技者に対して故意に邪魔をしてはなりません。また抜く場合も前走者に抜く意思を伝えて、回避行動を確認してから追い越すようにして下さい。
- 5.12.6 競技者は開催地に対して尊敬し、唯一公式のコースでのみ走行することができます。競技者は会場地区を汚すのを避けなければならないし、ガラスの容器を使用することは許されません。
- 5.13. 競技者はUCIによって規定する禁止薬物リスト上の物質を使用することはできません。
- 5.14. ペナルティについて
- 5.14.1 以下の者をペナルティの対象とします。
●本大会規則に反する行為(検車を受けていない車両の使用、コースのショートカットなど)を行った者、又は行おうとする者。
●レース妨害、及びスポーツマンらしくない行為を行った者。
●役員への指示に反する行為、及び言動をした者。
●メカニック、ピットクルーも本大会規則に違反した場合には、これを参加選手に適用します。
- 5.14.2 ペナルティには違反の性質により以下のように課すことができます。
●警告 ●順位の入替(1、またはそれ以上の)
●失格 ●タイムへのペナルティ
- 5.14.3 タイムへのペナルティの執行。
①ペナルティボックスで停止
②競技終了後タイムを加算
- 5.14.4 競技審判は違反が確認されたならば、対象の競技者またはチームの代表者に通知します。
- 5.15. 抗議について
- 5.15.1 抗議は、その抗議に直接関係のある競技者が違反通知後15分以内、競技結果掲示後15分以内に文書で競技審判長に提出されなければなりません。
- 5.15.2 抗議文書の用紙は本部で有料にてお分けします。
- 5.15.3 規則の無知は弁解として認められません。
- ※本大会規則は「日本マウンテンバイク競技連盟規則集(当時)/現CF規則集」を基準とし、ローカルルールを付加し作成しています。
※大会に関する質問は、チーム代表者が質問項目をまとめて企画デスクへ問い合わせ下さい。
小海プティリッツァ探索委員会企画デスク
TEL:090-5573-9372 FAX:03-6368-4661
Eメール bikejoyQ@aol.com

★ 器材および備品レンタルについて

- 24時間耐久レースは、24時間を走るだけでなく、2泊3日のオートキャンプも楽しまなくてはなりません。その中で、雨対策、寒さ対策、夜間対策のための備品を主催者でまとめ、レンタルの斡旋を行います。
運動会テント、石油ストーブ、電源を有料でご用意いたします。金額等は別紙で案内致しますので、希望者は事務局まで連絡してください。但し、テントの設置は場所を確保した後、各自でお願ひします。固定は主催者で行いません。
※事前チーム登録は義務ではありません。メンバー登録と同時に構いません。その際、P3の用紙は必要ありませんが、メンバー登録用紙に同時登録であることを明記し、チーム登録料を忘れずに添えてください。

最終締切/9月20日消印有功

※レイト枠も検討しますので、直前でもお問い合わせください!

★ 観光宿泊問い合わせ

- * 小海町観光協会 / <http://www.koumi-kankou.net/>
- * 松原湖観光宿泊案内所 / TEL&FAX0267-93-2005
Eメール matsubarako@koumi-kankou.net
10:00~17:00 水曜日休館 松原湖湖畔
- * (社)小海町開発公社 / TEL0267-93-2539 FAX93-2520
Eメール kaihatukousya@koumi-town.jp
<http://www.koumi-town.jp/kousha/>
- * 小海リゾートシティ・リエクス / TEL0267-93-2211
<http://www.reex.co.jp/KOUMI/>
- * 八峰の湯 / TEL0267-93-2288 FAX0267-93-2520
<http://www.yahho-onsen.jp/>